

New  
Lineup

# C57BL/6NJ



一般名：B6NJ

JAX® Mice

Inbred (近交系)

GSP

販売開始時期

2023年8月  
出荷開始

## 系統の概要

1951年にC57BL/6Jから分離された、C57BL/6のNIHの垂系統です。C57BL/6JをC57BL/6ByJおよびC57BL/6NJと識別する5つのSNP(一塩基多型)の違いが確認されています。この系統は、C57BL/6Jに見られる*Nnt*遺伝子の欠損がありません。

### 重要な注意事項

この系統は*Crb1*<sup>rd8</sup>(網膜変性8 mutation)のホモ接合体です。光受容体の変性は、眼底に見られる偽ロゼットおよび網膜ひだによって引き起こされる斑点で観察されます。

## 特徴

この系統は、C57BL/6J 系統(ストック番号 000664)に見られる *Nnt* 遺伝子の欠損がありません。C57BL/6NJ マウスは、細胞質 FMR1 相互作用タンパク質 2 の自然突然変異である *Cyfp2<sup>MIN</sup>* のホモ接合体であり、その結果、position 968 のセリンがフェニルアラニンにアミノ酸置換(S968F)されます。この変異はすべての C57BL/6N 亜系統に見られますが、C57BL/6J 系統もしくは亜系統には見られません。自発運動亢進によって測定されるように、この変異により、コカインに対する急性反応が 45% 低下します(Kumar *et al.*, 2013)。

この系統は、*Zfp998* と *Zfp997* を含む NIH 亜系統に共通の Del(13)1N 欠損のホモ接合体でもあります。C57BL/6J と比較すると、C57BL/6NJ では、非エコトロピック内因性レトロウイルスの転写抑制の減退を引き起こすことがわかっています。C57BL/6J には、この欠損はありません(Treger *et al.*, 2019)。2022 年の研究では、C57BL/6NJ 雌の 5.5% で膈中隔が見られました。

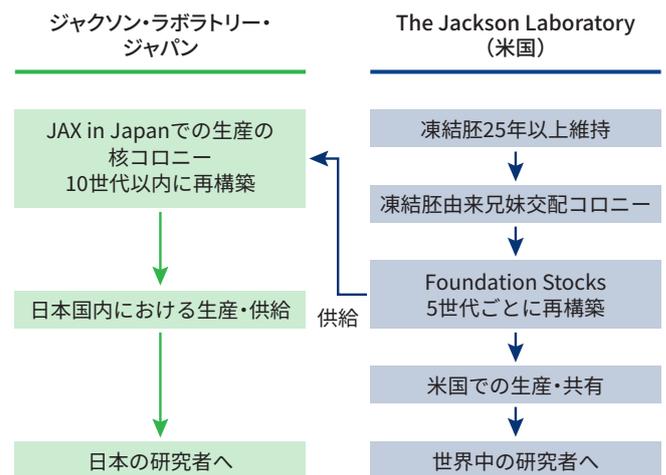


## Genetic Stability Program (GSP)

Genetic Stability Program (GSP) は、5 世代ごとに凍結保存された血統書付き胚から基礎ストックを再構築することにより、コピー数多型 (CNV) を含む遺伝的浮動を効果的に制限する、ジャクソン研究所独自のプログラムです。このプログラムは 2003 年に開始されており、2009 年 (米国特許 7592501) および 2012 年 (米国特許 8110721) に発行された特許で保護されています。GSP 適用系統は、完全または部分的に配列が決定されているため、累積的な遺伝的浮動を防止することが特に重要です。



The Jackson Laboratory Genetic Stability Program is covered under U.S. Patent numbers 7592501 and 8110721; a license from JAX is required to practice under this patent.



ジャクソン・ラボラトリー・ジャパン株式会社

www.jax.or.jp

営業部

045-474-9340

カスタマーサポートセンター

045-474-9350

E-mail

ask@jax.or.jp

サイエンティフィックサポート

micetech@jax.or.jp